THE WOMAN'S WEEKLY

第貳卷 第三十六號

毎週金曜日發行

大正五年九月一日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

本號目次

□婦人會の合同……小橋三四子

□時事週評

□婦人の一大弱點……原口竹次郎

□一人一評＝井上末子

□婦人運動の二派……高野重三

□短歌「ほゝゑみの栖」……安中花子

□藝術に固く結ばれし二人の女……

□秋の七草……廣田花崖

□夏の滿州……白井龜雄

□秋晴れの日の虫干……河口愛子

□素人に出來る染物の仕方……若原榮代子

□小兒の胃腸病の恢復期の食物……吳羽

□早寢は三文の得……澤田斷雲

□オハナシ「奴隷と獅子」……花

□小說「孃ちやん」……[illegible]

□小さき家より……F

□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘

婦人週報社

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

第五版
女子技藝研究會長 梶山彬先生著
高等女藝 編物極意
金四十錢 送料六錢
梶山先生の女藝書は解り易く習ひ解きを以て好評を博せるものなり。本書は著者獨特の編物四十餘種を以て襟巻半えり、襟かざり、帯じめ、羽織紐、巾着、手袋、手がら、花靴、涎掛、帽子、手提袋、帽子、肱つきその他百數種の編方を説明せらるゝ。

第七版
女子技藝研究會長 梶山彬先生著
おさいく物極意
金四十錢 送料六錢
本書は百數十種のおさいく物のつくり方を挿畫を挿みて解り易く説かれたるものなれば本書によれば新流行の品々や高尚優美なるが自然に習ひ得べし。

第三版
女子技藝研究會長 梶山彬先生著
高等女藝 刺繍極意
金四十錢 送料三錢
刺繍の妙技は先生得意のものにして本書はその奥儀を説かれたるもの、草木花鳥山水を初め紋章の繍ひ方及下畫の得方まで數十種を説かれたるもの。

第九版
女醫 吉田賢子著
安産の心得 附育兒法
金四十五錢・送料六錢
本書は婦人は月經閉止より出産までの身體の變化及び諸注意、産後より肥立前後までの諸注意及手當等を平易に説明し、生兒の手當法及發病に對する諸注意を説きたるものなり。

■恐ろしいコレラが流行しまして
■お料理のよい手びきが出來ました。
奥様方の一番お苦しみなさる時に
お手ぎは、あざやかに食膳を賑しなさい。

東京割烹講習會長 奥村繁次郎先生新著 〔大好評〕
和洋料理 奥様のお手ぎは
本書を御覧になれば平生お使ひなさる一片の肉、一束の野菜で澤山な道具も高價な材料もお使なさらずに日本料理でも、西洋料理でも、おなじくお好の儘に調理することが出來ます。
今！奥様はコレラ病源があるから喰べぬと臆病風に襲はれて居る方に！こうして喰べれば、おいしくて少しも危險がないと云ふことをお示しになるのも面白いではありませんか!!

本書の内容
魚肉の調理法と美食法（和洋四十餘種）
牛肉の調理法と美食法（和洋三十餘種）
鶏肉の調理法と美食法（和洋三十餘種）
豚肉の調理法と美食法（支那西洋二十餘種）
鶏卵の調理法と美食法（和洋三十餘種）
貝類の調理法と美食法（和洋三十餘種）
野菜類の調理法と美食法（和洋三十餘種）
豆腐の調理法と美食法（和風十餘種）
乾物の調理法と美食法（和風十餘種）
美味なさらだの調理法（十數種）
サンドウィッチの製法（十數種）
食パンの拵へ法（十數種）
美味なお菓子の拵へ法（四十餘種）

■發行所 東京市京橋區南鍛冶町 振替東京二四八〇〇番 榮文館書店 電話京橋三八〇三番です 市内は直に屆けます■

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各婦人會の合同

久保田内務次官夫人等の發起を機として

□上流婦人達等の發起

内務次官夫人久保田不二子氏等を初めお茶之水高女出身の上流婦人等發起となりて、今秋一大婦人會を催し、先づ我が國最初の婦人理學士牧田らく子、黑田ちか子兩女史の歡迎會を催し、追つて我が國婦人會の合同を促さうとして居るさうであります。微弱なる我が婦人界が、各己のが旗幟の下に割據して、私かに相反目して居る從來の有樣は、漸く多事ならんとする今日の婦人界にあつて、いかにも惜しむべき事と致しましたが、これ等婦人の盡力によつて、この大事業が成就されれば、我が婦人界の一大記録を殘すものと申して差支へありませぬ。

□至難の事業

由來協同一致の精神に缺けたる我が婦人界にあつては、同窓會の如き、姉妹の睦みにも等しき會合に於ても、不平不滿の爲め稍もすれば瓦解し易いのが常であります。まして多種類の人を包含する普通の婦人會は、子供を菓子で操るやうに成るべく餘興の面白きを數多くでもしなければ、會合者が極めて少いといふ有樣で、いまだ眞劒に有効な事業や運動を營んで居るものさへ見ないのであります。既に積まんとする瓦礫の一つ一つが極めて不安であるとすれば、全婦人會の合同はいかに難事であらうかと思はれますが此の好機に於て我が婦人界の爲め私心を捨て、僻見を遠けて、協同一致の實を擧げられんことを希つて止みませぬ。

八月卅一日は　今上陛下第卅八回の天長節に相當致しますが折柄暑中の故を以て祝賀の式は擧げられませぬが、我が國家にとつて、最も意味深き此の日を謹んで壽ぎ奉ります。

□一致を妨ぐる二つの病氣

我が婦人界に協同一致を妨ぐる二つの病氣があります。一つは狹い嫉妬心と、他は冷淡といふ事であります。前者は明治初年の教育を受けたる人に多く、競爭心に富み、熱心に事に當る美風がありますが、それと同時に、未だ充分に開拓されぬ蒙昧の跡を止めて、往々權力の爭ひに陷り、遂には取り去り難き嫉妬心を釀して、陰に互の事業の破壞を快事とする事であります。後者は近世の教育を受けたる人に多く、所謂怜悧過ぎて、己のが利益にもならぬ事に骨折るは、馬鹿氣て

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

居ると云ふ有樣に、常に傍觀者の態度を取り冷淡に構へて居る連中であります。

□大正婦人界の曙光

我が婦人界が明治を過ぎ、大正の今日に及んでも、二十年前と同じ名流婦人等が、其の牛耳を執つて動かないのは、恐らく先輩婦人の專制と後進者等の冷淡とによるもので、互に少しの胸襟を開けば協同一致の實を擧ぐる事が出來ませうにと思はれます。此處に突如として久保田夫人等が蹶起して、久しく障碍をなせる兩者の垣を破つて、兩々相和解し、新らたに大正婦人界の曙光を仰ぐ日の來たのは喜びに堪へぬ事であります。

□重大な目的をめざして

尚我が婦人會に、一つの重大な目的の無い事は、會員の心を集むるに、非常に不得策の事と申せませう。只單に集まつて、茶菓を喫し、親睦を期し、稍進んだ所に於ても、學者名士の講演を聞いて、知識を廣めんとする位が關の山であります。常に受けんとして集まり來るので、會費は宛然受けたる價に對する謝禮位に心得て居ります。苟も會を結ぶ以上は學校や稽古所に於ける以外の目的がなければなりません。勿論婦人の知識を磨く事も重要なる一目的としなければなりませぬが、同時に社會的に一つの働らきをしなければならぬと存じます。例へば過般花の日會が企てた私娼撲滅策に對する補助事業とも見る淪落の女の救濟等も、大に全婦人會の協同一致して助くべきものであります。なほ矯風會の公娼廢止の如き、一夫一婦の請願の如き、婦人ならでは充分に主張し能はぬ問題に、力を藉す事が有り餘つて居ります。これ等の意味ある社會事業が、家庭にある婦人の少しの勢力と金錢の寄附とを以て成就さるゝに至らば、協力一致に添ふ興味は、蓋し少なからぬものがあらうと存じます。此處に初めて婦人の內から生れた合同が行はれて參りませう。（三四子）

時事週評

□上野博士の辯明書　日本赤十字社が上野博士等を解職せしめたるにつき、同博士からは日本赤十字社理事者の淺慮忘斷につき辯明書を發表されました。苟も我が日本における代表的醫師、看護婦として外國に派遣され、歸朝早々かやうな醜惡の事件を暴露するに至つたのは遺憾極りなき事であります。もし博士と友成看護婦との關係が事實としても、赤十字の處置は、時機を誤り、同情を缺いて居る恨みがあります。今日男女の品行問題が、かやうに強く制裁を與へらるゝとすれば、誠に結構でありますが、然らば果して何人が其職に堪へ得るでせうか。しかも今回に限り、峻烈な處置に出でたのは、其の紛擾が單に醜行問題のみではなく、裏面に黨派の爭ひが蟠つて居る事は、想像するに難からぬ處であります。

□袁氏の本葬　故袁總統の本葬は、過る廿四日河南昌德府に行はれましたが、參列員千名、儀仗兵僅に一大隊の寂寥を極めたものでありました。人爵の極を盡しても、一朝時勢が變はれば、人心は忽ちにして離れて終ひます。孔子逝いて三千年今なほ尊崇の念の渝らぬ支那の國民を見れば、やはり天爵の尊さを知る者で、いかに目前の利益を追ふ人々等にも、尙一縷の本心は古今に亘りて閃いて居るとでも申しませうか。この本心に遠ざかりつゝある現代人は、宜しく袁氏の最後に省みるべきでありませう。

□虎疫猖獗　去る八日長崎市に虎疫發生以來忽ち非常な勢を以て蔓延し、二十八日午前十時迄に、內務省に達したる報告數は、三府二十縣を合して、九百七十六名の多きに達しました。衞生機關の發達した今日は、充分の豫防をして、この上の蔓延は止め得やうと信じますが、元來衞生上の事は各個人の注意に須つべきものであります。不潔を避け、口より入るゝ物を愼み、理由なき恐怖に陷らずして、早く無事の社會にし、折角の心地よき初秋の候を、樂しみ度いものであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の一大弱點

早稲田大學教授　原口竹次郎

□婦人は婦人の言に聞かぬ

人の弱點を暴露するのは、餘り氣持ちの善いものではない。其で、こゝ一年半も我慢して居たのであるが、善く考へて見ると臭い物に蓋して置くのは却て面白くない。只個人に害を與へない樣に話しすれば善い。

此處に一大弱點といふのは、婦人の嫉妬心を指すのである。又嫉妬心と言つても、婦人が男子に對して起す嫉妬心ではなく、婦人同志の嫉妬心を指すのである。

小橋さんが、いつぞや愛國婦人會の改革案に就て本誌に述べて居られ、御主意に至極贊成した事があつたが、其と同時に、そんな改革案は婦人仲間に於ては容易に行はれないと思つた。其は婦人仲間に嫉妬心があるからである。若し、男子が名案を出したならば、或は婦人に贊成する人があるかも知れない。併し婦人が如何なる名案を出しても婦人は贊成せぬ。

□西洋の婦人界

西洋でも婦人は一般に男子よりは嫉妬心が深いと言はれてゐる。併し、個人主義の所柄だけに、人は人、我は我といふ具合に、人と自分との間に明かに境界線を引いてゐるから、人の疝氣を頭痛に病んだり、餘計なお世話を燒いたり、おせつかいをしたりする事が割合に少ない。其故に、成功しても人の恨みを買ふ事がない。一緒に仕事をしても氣持ちが善い。善い事ならば贊成して吳れる。婦人連が協同して大運動を起す事が出來るのは、之あるが爲めである。日本の婦人は嫉妬心が強いから人の成功を欣ばない。人の事業に贊成しない。人の仕事がまづく行つてゐる時には同情する。善く行くと惡み出す。人を容るゝ雅量など薬にしやうと思つてもない。失意の時にはいくらも同情する。涙さへ流して見せる。併し得意の時に對しては絶對的に同情する事が出來ぬ。私は、嫉妬心は日本婦人の一大弱點であるといふに躊躇しない。一大弱點と言つては足りない、根本弱點であると、言ひたい。總ての弱點を覆ふて餘り有る弱點と言ひたい。

□他人の立場に同情せぬ間は

之からは婦人が協同して動作せねばならぬ事柄が澤山出來て來るであらう。併し婦人が如何なる場合にも、他人の立場に充分に同情し得る樣にならねば、迚も協同一致の動作は出來ぬ。敎育していくら頭ばかり發達しても何にもならぬ。私は之を自分の經驗からいふのである。

自分の缺點を訐き出されるのは氣持の善いものではない。自分の根本的の缺點を訐き出される時に、特に惡い氣持ちがする。其に事が死んだ者に關係して居つて、死んだ者は死んでから後迄問題にされる事を好まない、平和にしてゐたいだらうと思つたから默つて居つたのである

□亡妻の紐育留學當時

死んだ妻がまだ紐育にゐる時分、鳥無き里の蝙蝠の如くに、頻りに意張りたがる日本の婦人があつた。婦人は紐育にゐる日本の奧樣の中では、アンクエシヨンド、オソリテイーを持てゐるものと堅く信じてゐた。其で婦人連が、時々拜參して御機嫌を伺はないと、大變に御機嫌が惡い。死んだ妻は、日本婦人としては不相應の大望を起して居たのであるから、なか〳〵遊んでゐる暇などはない。其で、向ふへ行つた時に、何かの用事で一二度御伺ひしたきりで、其後伺候しなかつた。奧樣は怪しからぬ奴であると思つてゐた。其で、妻と同じ學校の卒業生で買喰ひと人の噂の外、何にも用のない怠惰な奧樣などが、つまり妻は西洋人

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さばかり交際してゐる、生意氣だ、此間もリバサイド・パークを西洋の男子——此男子は印度に教師をしてゐる。そして先日亞米利加に歸り掛けに私を訪問して呉れた——と散歩をしてゐる、ホテルに行つて西洋人と一緒に御飯を食べてゐたのも見た者があるなど言ひ出した。

□嫉視の餘りの噂

ホテルに只一度西洋人の學生に誘はれて食事をしてゐたのは本當である。コロムビア大學では心理學專攻の學生を、ロング・アイランドの精神病院に遣つて研究さしてゐた。心理學を專攻してゐた妻は病院へ行つた歸途、西洋人の學生共に誘はるゝ儘ホテル—紐育の大きなホテルでは食事だけでも出來る—に立寄つて食事を濟したのである。之は、米國の女學生も見てゐて舍監に密告したと見えて、妻は舍監に注意せられたのであつた。暢氣な妻は、そんな事が惡いと思はなかつたのである。所が、舍監に注意せられたと聽いた、例の奥樣達は、妻に不都合な事があつたから退舍を命ぜらるゝ事になつてゐると言ひ振らした。そして其等の

四

事は一々或婦人—日本に於て教育事業に携はつてゐる—を通じて、妻の母校に内報せられてゐたのである。其婦人は日本に歸つてからも或婦人の集會に於て『あの方に就ては案外な評判がある』と言つたさうである。（其婦人は私の此言を見て佛心を起せ！）其は兎に角、妻がドクトルの試驗を受けて愈々及第しさうであるといふ噂が廣まると、怠惰な奥樣、何年勉强してもカレヂも卒業出來さうにない劣敗婦人連が妻を讎敵視し始めるやうになつた。滅多に會ひもしない人を惡むなどいふ事は男子には一寸解せられない。あんな無邪氣な暢氣な、快活な女が何處が惡いか私にも了解し兼ねる。

□「死にさう故人望がある」

日本に歸つて來てからも形勢は改まらなかつた。こんな事には餘り頓着しない暢氣者でも、時々は癪に障つたと見えて『あんなに大騷ぎをするけれども、死にさうに、病氣してゐるから人望があるのよ』と言つて居つた。所謂お友達の反抗を招いたのは、日本に歸つて兎も角も人に知られるやうになつてからが却てひどかつた。紐育であつた事は其序幕に過ぎぬ。併しこんなごた〱してゐる中にも始終同情を以て付き合つて呉れた者もある。こんな人が若し一人も無かつたならばあんなに安心して死れなかつたかも知れぬ

（一人一評）

井上末子

▼嘗て某富豪が家族を引連れて、歐米漫遊に出掛けられた節、當時獨逸大使であつた井上勝之助氏の夫人末子の方の饗應振りが、いかにも鮮やかであつたと云つて、歸朝後感嘆されて居られた。晩餐に日本食を饗應せられた節、折しも長途の歐大陸旅行に、西洋料理に飽いた人々は、旱に甘露を得た思ひに箸を運んだが、末子夫人は席にある隅々の人に迄氣を配つて、少しの氣置きもなく、樂しい談笑の間に、思ふまゝに食を過さした。

▼夫人は常に良人勝之助氏に從つて、大方は外國住ひをされて居る。井上大使の令名を馳する所、常に末子夫人の巧みな社交振りが、半ば以上の助けを成して居ると云つても過言ではないと云ふ。着馴れぬ洋裝の衿に皺一つ見せぬすつきりした姿に、常に國家の重大な任務を、胸に疊んで、しかも無邪氣な微笑を湛え、何人にも愛想を蒔かるゝ夫人の働らきは實に丈夫の企て及ばぬ大事業と云つても差支へない。

▼外面最も華々しい外交官の夫人等は、其の職に坐すると多くは人知れぬ苦衷の爲めに、神經衰弱に陷るといふ事である。五十を二つか三つ越された井上大使夫人は、今尚は矍鑠として、この煩鎖な外交舞臺に、大使を助けて活躍して居られる。同夫妻は近く故侯爵の展墓の爲め歸朝されたが、今後も尚我が國家は好個の外交家井上大使の手腕に待つもの多からうと思はれる。其の助け人として、何物にも代へ難き末子夫人の健在を祈る。（エム、ケイ）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人運動の二派

ケー女史に對する他の一派

高野重三

□現今の歐米婦人界

現今歐米に於ける婦人運動の潮流は、分つて二派と見る事が出來る。即ち一つはエレンケー等の稱へる母性擁護運動で、一つは婦人參政權運動である、併し溯つて其の運動の起つた源を究むれば、兩者とも婦人の自覺と云ふ一事に歸因して居るのである。曾て佛蘭西に於て、盛んに歐民の自由平等を叫び、博愛を主張した事があつた。然れども是れは主として男の自由であり平等であつて、婦人に何等の利害はなかつたのである。此に於て何故婦人も男子と同樣に自由平等を得る事が出來無いのだらう、男に與へられるものならば、當然女にも與へていゝでは無いか。と云ふ所から、漸時婦人運動の根柢が兆して來た。

□家事が工場に移されて後

十八世紀の末に至つて、機は益々熟して來た。彼のウオルストン、クラフト女史が「婦人權利の主張」と云ふ書を公にして、英國の思想界を驚ろかしたのも當時の事であつた。一方蒸汽機關の發明、工業界の進歩に依つて、今迄家庭の仕事であつた紡績織機の業は、工場に移されて十分の需要を充す事が出來るやうになると共に、家庭内の仕事を奪はれた婦人達は、進んで工場に出て活動する樣になつて來た。勿論極めて低廉の賃銀ではあつたが、從來不生産的の女子は此に於て生産的となり、經濟上男子からの獨立心が起つて來た。而して教育の必要に注意され、男子と同じく學問に向ふ婦人も追々に增加して、小學から中學、大學に進んで行くやうになつた。各大學は開放され、或は特別に女子の大學が建設さるゝに至つて、教育も男子と同程度になり、經濟上の獨立も全く出來るやうになつて來た。

□女子が啓發されて

斯くして無智であつた女子の眼が啓かれた時に古來からの女子に對する習慣の誤りが澤山に發見されて來た。而してそれは唯に婦人の損失ばかりで無く、國家社會の大なる損失である、と云ふ事に心付くに及んで益々婦人運動の炎は高まつて來た。男女同權の叫びは極端に强まつて、男女は何處迄も同一である、何事も同じにすべしと云ふ所から、强ひて男の衣服を着、長い頭髮を切つて男裝を試みる極端者も表はれた。だがこんな過激派の遣り方は長く續かなかつた。其の反動は忽ちにして起つて來た。無論彼等は昔の無智の時代に歸る事は出來なかつたが、現在の運動にも從へなかつた。

□兩派の分るゝ所

此の時分から近世の婦人運動の兩派が表はれて來た。女子も亦人間である。男子と同樣の取り扱ひを受くべきである。教育も女としての教育を受くる前に、先

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

づ人としての教育を受けねばならぬ。職業にも進むべし、法律も修めよ、政治にも携はれ、何事によらず社會上の働きは男子と共にすべしと稱へる、參政權論者の主張に贊同出來無い他の一方は、女も無論人間であるには相異無いが、同時に女であると云ふ事は爭はれない事質である、性を無視する事は出來ない。母として種族を後世に傳へると云ふ事は、女子の大なる義務であると同時に特權である。徒らに男を眞似るは、女子の本務ではない。人と成る前に女となり妻となり母となれ。是れがエレンケー等の稱へた母性擁護の主張である。

□主張は異つても目的は一つ

かくの如く前者の說く所は、女は飽く迄母にならなければない無いものでは無い。歐洲に於て嚴守すべき、男女間の一夫一婦の道德を以つてすれば、獨英は女子の數が男子に增す事凡そ百萬、墺に於ても六十萬の多きに登つて居る。少なくともこれ丈の女子は、母以外の働きを他に求めなければならない。然し初めから母とならざる者を區劃する事は出來ないのである故に、一般の女子が母以外の働きを取る準備をして置かなければならぬ。一旦婦人が社會的に働く時には參政權を得て置く事が大切である。これが幸福の捷徑であると云ふのである。ケー等は一般女子は先づ母としての準備をせよ。工場等に於て品性を傷け、婦人としての美を損するは婦人として惜しむべき事である。然し從來の奴隸的では母の特權を擁護する事が出來ないから、それに足るべき特權を與へよ。此の二大潮流は、互に其の手段は異るが、其の目的に於ては各相通じた點を見出す事が出來る。要するに女子の幸福を計る爲めの運動に他ならないのである。

□今後の此の兩派

此の二つの流れは、今後も相對峙して進むであらう。今日の歐洲大陸は母性擁護說が行はれ、英と米とは參政權論者が勢力を得て居る。英のパンカースト夫人の如きは非常なる過激派の人として知られ、フォーセット夫人は稍々溫和派の人である。米に於ては國が非常に自由である爲めに、彼等の運動を壓へやうとする者が英國程の強烈の態度には出なかった故に米國には過激派は全く無く、溫和なるキャット夫人が其の主唱者となつて、大なる權利を得た。今秋の大統領の撰擧に於ても、實に四百餘萬の投票は、同夫人の手に左右せられる事が出來るのであると云ふ、以つて其の政界に於ける權利の如何に莫大であるかゞ知れやう。故に大統領候補者達は輕視すべからざるものとして、これ等に對して居るのである。婦人否國家社會の幸福は、此處に於て完うされるのではあるまいか。

ほゝゑみの楯

安中花子

かれこれとうるさき人の口の端を逃れし心地、汽車に息らふ。（都を立ちし日に）

只管にかき抱きつるほゝゑみの楯さへやゝにうとまれて來ぬ。

君に待つ、我が美しきほゝゑみの楯をこぼたむ諸刃のつるぎ。

笑多く僞多き性を打つしもと求めてぬかづくゆふべ。

夜となれば涙こぼれつ、事もなくいと安らかに終へし一日も（御殿場にて）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

藝術に固く結ばれし二人の女

八年をともに磨く晴峯晴雪の兩女史

□藝術に憧憬れて故郷を出づ

青山高樹町の十二番地の一號――恰ど高樹町の郵便局の裏向ひに當る方角から、時々、うら若い二人の婦人が洋傘をかち合せながら、さも睦じさうに笑ひ興じて出られます。お二人とも、見た所二十五六、一人はやゝ小太りの丈のすらりとした、瞳の美しい快活な方、もう一人は一寸神經質らしい、細そりとした姿の美しい人、何か眼に見えぬ強い綱で結びつけられてあるかのやうに、何處へお出かけになるのにも必ず御一緒でございます。そして之れはもう八年もつゞき、お二人とも故奥原晴湖女史の門弟南畫の閨秀畫家で居られます。快活な方が松浦晴峰女史、神經質らしい方が伊藤晴雪女史共に廣島の街の方であります。同地の山中女學校を卒業なさると同時に、尊き藝術にあくがれる二人の幼な心を汽車にのせて、遙々東京の眞中に運ばれたのでした。夫れから八度の春秋が過ぎました。

□當時の述懐

『ほんとにあの頃の私達は無鐵砲だつたわね。』と、お一人がその當時を述懐してから仰有ると、

『全くよ。でもよく先生方が縁もゆかりもないあんな田舎娘にお會ひ下さつたものだと沁々感謝されるわ。いま考へても、私は冷汗が出てよ。』と、もう一人の方がお答へなさいます。この二つの會話が語つてゐるやうに、幾多の幼ない夢を織り込んだ故郷の山河に別れて都に上られた時は、唯漠然と繪が學びたい、と言ふ一縷の希望の光りが燃えてゐるのみで定まる師とてはありませんでした。學校へなど這入らずに自由に學びたい、なる事なら野口小蘋女史の如き一流の師について……と密かに此樣な事を考へてゐられました。

右　晴峯女史　　左　晴雪女史　　七

□繪畫展覽會を觀て

都の宿に着かれると旅裝も解きあへず、直ちに二人はまづ野口小蘋女史をかねて調べて置いた町名によつて訪ねられました。お住居は容易に分りましたけれど、もう新たなお弟

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

八

子はならないとのこと、

『實は今ゐらつしやる方々もお斷りしなければならないかとさへ思つてゐるのでございますから。ざうぞ惡しからず』と仰有るのでした。で二人困り切つた上句に、獨學だつて出來ないことはなからう、と毎日々々當時開會されてゐた池の端の繪畫展覽會へ行つて、一つ〳〵の書を入念に見廻つてゐられるうちに、或る日のこと、雁來紅に猿とかを描いた屏風が眼に止りました。お二人の眼は期せずして合し、この方こそ吾が師とすべき人と決められたのであります。名を御覽になると審査員のお一人なのでした。

『何處にお住居でせう。』と互に言ひ合つて見られましたが、元より知らないものは分りません。互にさうね、と仰有るばかりです。翌日知人の一人から番地を傳へ聞かれるとその足を直ぐ其方へ向けられました。折よくその人は御在宅でした。審査員と言へば斯道の大家、その大家はこの紹介狀も持たない二人の田舍娘をも、何と思はれたのか親切に應接室に導き、熱心に志望を尋ね、そして、

『よく分りました。燃えてるやうな今の心を永久に失はずに、愈々御勵みなさい。私は自分の主義として弟子はとりませんから、その代り私の友人に紹介致しませう。一人は男、一人は女。宜かつたらその方へお出でなさい。』と仰有るので一決して末長き師弟の縁を結ばれたのが、故奥原晴湖女史とであります。

口性格の全く違ふ二人

『實に無鐵砲な私達は、女らしくもない變り者だわね、女の癖に美しい、唯おつとりするやうな繪を撰ばずに無骨な南畫などを習かうとするなんて。だけど、何處となく錆のある、氣品の高いのを思ふと矢張り……。』とその捨て難いことを笑ひにお隱しなさいます。そしてお二人が同じ女學校を同時に卒業して同時に上京し、同じ住居にあつて心強く同じ途を分け入られるのは、實に擇ばれた人達と祝福せずにはゐられない。

『全く不思議ですの、物の見方や感じ工合などは、一寸似た所はありますけれど、性質なんて全々反對ですもの。私はこんなに轉婆だし、伊藤さんは温和いし……。』と晴峯さんが仰有ると、

『さうよ、可成り色々の所が違つてゐるのね。あなたは辛黨だし、私は甘黨だし……。』と晴雪さんが謹ましげに笑はれます。すると晴峯さんが、

『しかし、膝栗毛の野次喜多寫生旅行の好きな事と、丈夫な事とは共通よ。』と屈託なさゝうに仰有ると、

『まだあつてよ、時々謀反を起して二人で芝居へ出かけること。』と晴雲さんが茶化しなさいます。『そしてお互に喧嘩をすることも好きらしいわ。』と言ひ添へて紅く時ならぬ紅葉を顔に散らし、伏眼がちに長い睫をしばたゝかれます。寫生旅行には可成り方々を歩み、二人で赤毛布をしたとお笑ひなすつてゐました。赤城や榛名の山々も跋渉し、去年の秋は碓氷峠から木曾路へかけて旅をなすつたとか、この間晴峯さんは某婦人達と富士登山をなさいました。晴雪さんは折惡しく脚氣だつたのです。

二人とも女には稀に見る健脚ださうであります。今年の秋は何處にその足跡が印されるでせう。清く、美しき友情に結ばれたこのお二人……一向に待たれます。

（民子）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

秋の七草

廣田花崖

□憶良一朝の遊戯

一體秋の七草とは何々であるかは今更くど〳〵しく述べる必要もなく、

秋野爾　咲有花乎　指折　可伎數者　七種之花。
芽之花　乎花　葛花　瞿麥之花　姫部志　又藤袴　朝貌之花

と云ふ有名な山上憶良の歌から出たのである。私は初め何の書物かの中で第二の歌だけを見た時に秋の歌としては面白いものだと思つた。歌中の孰れの草を見ても秋の空氣を代表する樣なものばかりで調子よく併し漫然と書き並べた文字其物が直に恰好の秋を形成つて居たからである。然るに後に至つて第一の歌に接し、憶良は既に七草選定の意志を有して第二の歌を詠んだのであると知つたとき、私は俄に之を極めて馬鹿々々しいものと見なければならないやうな心持になつた。後世の我々は憶良一朝の遊戯を有難く拜聽し語り次ぐ一種の傀儡に過ぎないやうに思つたからである。併し私が武藏野の一角に立つ草屋根の下から斯る奇矯の言を爲すと爲さぬとに關せず秋の七草は儼然として存在する。それは千數百年間の因襲もあらうが元來はと云へば憶良の選定がよかつた。蓋し

□秋を象徴する花

として秋の七草の如く力ある物は無いであらう。其孰れを見てもそゞろに楚々たる莖に色彩の淡い花を着けて、今を千草の花盛りと秋の野面を飾る中にも、しみ〴〵と胸に泌み入るやうな一味の寂寥を送るのである。「野邊の眞葛のさばり放題」と紅葉が形容に使つた其漠然たる姿の葛でさへ、肌寒い風にひら〳〵と飜へる葉裏の白いのを見ると「葛の葉のうらみ」など、昔の人がよく云つた心持が分るやうな氣持がする。要するに秋の氣分にピヽヽタリと合致するところに秋の七草の趣味的觀賞的娯樂的の價値があるのだと思ふ。

□秋の七草に誤られ易き花

誤られ易いと云ふのでなく、寧ろ草それ自身に就て學者間の問題となつてるのは朝貌之花である。之は或は木槿だと云ひ牽牛花だと云ひ桔梗だと云ひ今尚諸說紛々の有樣であるが、木槿は草ではなく灌木であり、牽牛花は野草ではなく一種の藥草として漢土から渡來したものであり、其他種々の考證に依つて先は一般に桔梗と云ふことになつて居る。又單なる花の觀賞家としても秋の野からあのしほらしくも崇高な桔梗を除くはあまりに無趣味である。

誤られ易き花としてはヲミナヘシに對しヲトコヘシがある。フヂバカマに對してヒヨドリバナがある。前者は黃色と白の花を以て區別するが、後者は花を以て俄に辨別し難い場合が多い。然しフヂバカマは植物全體が芳芬を有し葉は三裂するもヒヨドリバナは香氣少く、葉は三裂せず桃の葉に似て居る等の相違がある。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

夏の滿洲

大連 臼井龜雄

□想像とは大異ひ

「滿洲と云ふ所は夏でも氷を見る如うな所と思つてゐたが此れはまた意外に酷い暑さですな」とは、滿鮮視察に來た美髮會主幹と云ふ人の嘆聲であつたが、特に滿洲知識を有する者は格別として、一般の日本人の頭には此嘆聲の表はす心で、夏の滿洲を想像してゐることが尠くない樣に思ふ。白狀すれば、豫々大陸的氣候なるものに就て多少聞知してゐた私の如きも、初めて出會つた滿洲の夏を、豫期に反した感じで見送つた一人である。

□今夏は殊に暑い

尤も今夏は數年來の暑さだと云ふから幾分割引の必要もあらうが、滿洲に於て、一番溫和な氣候を有する大連でさへ、七月中に攝氏三十度（華氏八十八度）以上に上つた日が十四ヶ日あつた事に徵しても一般を推し得る。これは概して滿洲に雨量の少ないのにも因るが、寒暑ともに酷しい大陸の氣候として當然と云はれてゐる。私は七月中旬奉天へ行つて、一秒二十米突位の風が、一眸際涯なき曠野から乾ききつた黃塵を、街と云はず野と云はず吹き捲くる中に立つた時、眞實蒸される樣な暑苦しさを感じたが、かゝる日中の酷熱も日沒と共に歇んで、涼風心地よき夜を現出せしむる自然の恩惠あればこそ、人は此處にも其の生を樂しみ得るのである。

□兒童の保護厚し

內地に於ても夏期林間學校臨海學校等が益々多からんとしてゐるが、次代の殖民戰の第一線に立つべき滿洲の兒童に對する父兄は勿論當局者の保護の厚きこと非常なもので此夏は尋常五六年の男女生が遙る〴〵長春、奉天、撫順、遼陽其他の奧地から、交る交る敎師に引率されて、大連の海濱寺兒溝の海水浴場に來り二週間の臨海敎育を受けた。彼等の中には大陸に生れ育つて、今度初めて海を見る機會を得たものも尠くはなかつたまた大連の小學生徒は、七月初めから休暇に入るまで上級生だけ毎日午前十一時の放課後市外一里餘の老虎灘、二里餘の星ヶ浦の海に游泳を練習し、其の往復には男生に無蓋電車、女生に普通電車を、滿鐵會社が特に獎勵的安賃金で運轉した。これ等は殖民地ならでは出來ぬ贅澤なことであらう。

□蠅の代が千餘圓

不潔な支那人と雜居的生活をしてゐるので、何處へ行つても蠅の多いのに驚かされる。大連民政署では傳染病媒介者たる此の蠅軍を退治する爲めに一合三錢で買上げる。今夏は六月廿日から實行したが、八月十九日迄の二ヶ月間に三十二石二斗一升一合、其買上代金九百六十六圓三十三錢に達した、未だ〳〵盛んに買上げてゐるから千圓を何幾越すか知れない。處が此處に腹立たしくも滑稽な事は、支那人の或る者が、恰も蜜蜂でも飼ふ如く塵穢函などに蠅を繁殖させて一升二升と民政署へ擔ぎ込み、其買上金で生活をしたと云ふ事實である。生命よりも財貨の方が尊い樣に、實際思つてゐるらしい支那人の本領が此處にも見られる。

（八月二十二日夜記）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

秋晴れが虫干に最もよい

家事實習會主　河口愛子

□先づ汚れを取つて

　愈々虫干の季節になりました。秋風の立ち初めた今日此頃の、水氣の少ないからりと晴れた日光は、眞夏の日盛りより幾倍かの効があります。此の虫干の時に注意すべきは單に日光や風に曝らすと云ふ丈けで無く、垢や汚みに至る迄、細かい注意を以つて悉かりおとして置かなければなりません。是れを怠つて干したばかりで藏つて終へば、來年用ふる時に汚點や汚れに、黴が付いたり、變色したりして、其のまゝ用ひられないやうになります。ですから豫め襟垢や黴氣の付いて居るものは、一旦ブラシかフランネル或はメリンスの如き毛織物で、擦り落すか、甚い汚れであるならば、ガーゼ或は細糸の白木綿にベンヂンか揮發を付けて輕く汚れの部分を壓して汚れを取らなければなりません。

□汗と果物の汚點

　もし汗の汚點の有つた時にはホーシャ水か布海苔を溶いて、これを歯楊枝につけて其の部分のみを洗ふのです。でなければ手拭に水をつけて拭いただけでも餘程異ひます。そして洗ひ目が汚點になりさうに思はれる布でしたら、其の境目に水で絞つた手拭を當てゝ掌で叩くと決して輪取る事はありません。果物の汚點は石鹸水かホーシャ水で落ちますが、古い汚れでしたらば蓚酸を極く薄く溶いて洗ふのです。併し木綿の色物は變色する事がありますから用ひられません。先づ大體は斯うして置けばよろしいのですが、夏物は一度着ただけでも汗になり易いものですから、出來るならばざつと水洗ひして藏ふやうに致し度いと思ひます。

□日に干す時間

　而して毛織物木綿物は日向に二三時間絹物と色物は蔭干にして一二時間光線の最も強い時間中干すのです。着物を干すと同時に、入れ物も充分日に曝さなければなりません。普通のものは秋の强い日一日で十分ですが、毛織物だけは虫のつき易いものですから、更に寒中の天氣の日に今一度干す事が必要です。毛皮類は出來る丈け夏中から藏はなくて出して置く方が爲に宜ろしいのです。

□藏ふ時の注意

　次に衣服を藏ふ時に、毛織物と絹物と同じ抽斗に入れてはなりません。しかしメリンスが裾廻しや帶の片側になつて居る時には、ナフタリン又は樟脳を紙に包んで、メリンスの間に挾んで置くのです。直接には必らず挾んではなりません。金銀箔を用ひたもの等は、直ぐに變色して終ひます。毛類のやうな特種の物を省いた他は凡て入れ物の四隅に紙に包んで入れゝばよろしい。最も効のあるのは固形ホルマリンですが、普通のものならばナフタリンで結構です。羽二重等の折り目の付き易い物は綿を心にした美濃紙の棒を、折目に入れて置くのです。又縮緬等は疊紙に包んで藏ふと皺になりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

素人に出來る

染物の仕方（二）

若原榮代子

□木綿縞の目引

先づ一反の着物を解き放して、裁つた時の順序に縫ひ合せて、洗濯して置きます。それから直接染料の適宜な色を五匁熱湯に溶かし、盥に四、五升の湯を入れ、前に溶かした染料を混せ、其の中に食鹽十匁と洗濯曹達二匁を溶かしたものを加へ、よく攪拌せ、前に洗つて置いた木綿縞を盥の中に入れて、三十分程してから引き上げ、よく水で洗つて、伸子張にして糊をつければ、奇麗になります。

尚目引を丁寧にする時には、裏地木綿を染める方法で爲し、後に伸子張にいたします。又浴衣地の古いものは、適宜に絞つて、裏地木綿染の方法で染めれば、割合に面白いものが出來ます。

□袴地の色揚法

カシミヤ、セル等の袴一着に就て、良質の石鹸六、七匁を湯に溶かして、其の中にて刷毛にて洗ひ、後ち毛織物の染料即ち酸性染料もしくは鹽基性染料の中、適宜の色三匁乃至四匁を水三四升に溶き醋酸小盃四分の一を入れてよく混せ、其の中に水に濕したる袴を入れて、攪拌ながら温度を高め、三四十分程沸騰せしめて後取り出し、冷して後よく水洗ひして陰干にします。なほ普通の絹やメリンスの類、絹の羽織の紐等を染めるには、この方法によればよいのです。

□洋傘の洗濯と色揚

汚れた洋傘をひらいて、薄い石鹸液をつけて刷毛で洗ひ、よく水洗ひして、開いた儘乾します。ひどく汚れた時は、洋傘を開いて、揮發油を刷毛につけて磨り、後石鹸液で洗ひます。白色の洋傘等が、右のやうにしてなほ奇麗にならぬ時は、蓚酸小匙に軽く一杯を、一合位の湯に溶かし、それをつけて洗ひます。但し色物ならば、蓚酸に成ろべく薄くして用ひないと、色が褪げる事があります。

色揚をする時にに、洗濯して後、酸性か鹽基性かの染料の中で、適宜の色を溶かし、それに醋酸を少し入れて、刷毛に染料をつけて洋傘に塗りつけ、後水洗ひして乾します。此の方法は非常に簡單ですが、馴れ

十二

家庭お化粧 (2)

▼▼▼神聖な家庭の象徴▲▲▲

▲▲▲現代要求の化粧法▲▲▲

=美しく見せる變相=

=完全な家庭の化粧=

在來の化粧法と申しますと、低い鼻を高く見せる法とか、丸い顔を長目に見せる法とかいふやうに「手品か魔術のやうなことをいつて、俳優が舞臺の上で見物に見せるときの顔の拵へ、即ち變相を土臺にして、見た目にそのやうな感じを與へることを以て滿足して居たのでありますから、化粧といふものは、化粧をして美しく見せれば可いものとのみ思ひ、それを洗ひ落して生地のまゝでは、見違へるほどの差がありました。

これも幼稚な文明時代、求めても得られない完全の化粧品がなかつたのでありますから、已むを得ないとしましても、かゝる舞臺化粧の美は、舞臺と見物席との間に於てこそ美しくも見えますものゝ、膝突合せての對顔、さなくも近寄つて見た目には、或は白粉を濃く塗つた處、紅

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ぬ時には、染斑が出來る事がありますから、洋傘の地を骨から外して、石鹸二匁程を二升程の水に溶かし、其の中で二十分程煮て後取り出してよく洗ひ、酸性か鹽基性染料の適宜な色を一匁程湯で溶かし、之れに水二升程入れたる洗面器やうのもの、中に入れ醋酸少しを加へて、よく攪拌ぜ、この中に布を入れて二十分程沸騰して取り出し、後之れを水洗ひして陰干にし、骨につけて霧を吹いて干し、それから薄い布糊を刷毛で引きます。なほ木綿の洋傘なら、直接染料の適宜な色一匁と、食鹽三匁、洗濯ソーダ少量を入れて染めます。

□**絹縞の目引**

之れは木綿縞の目引と同様ですが、染料に酸性か鹽基性を用ひ、小盃四分の一位の醋酸を入れて染めます。

小兒の胃腸病の恢復期の食物

吳羽

小兒が赤痢とか疫痢とか其他胃腸の病氣にかゝつた恢復期に與へる食物を書いて見ます。

□**茶碗蒸し** 卵黃一個に凡そその三倍の鰹魚節肉汁を加へて、十分位蒸します。鰹魚節肉汁は、少しの砂糖と食鹽と醬油とで薄く味をつけます。

□**馬鈴薯のうらごし** 馬鈴薯の皮をむいて、一時間程水につけて置いて、後よくゆでて、うらごしにかけます。それを、煮汁でのばして食鹽と砂糖で味をつけます。

□**百合のうらごし** 姫百合を一枚一枚にはがしてよく洗ひ、水に一時間程つけて置いて、前の馬鈴薯と同じ樣な方法でこしらへます。

□**豆腐のあんかけ** 普通のこしらへやうと同じですが、特にこしらへたての豆腐を二分以上煮ない樣に注意します。

□**切り麩のあんかけ** 切麩は必ず青い渦のいれてないのをえらんで、ざつと水をかけて周圍の固い處をきりおとします。それを煮出しでよくゆでて、薄く味をつけます。

□**平目魚の鹽むし** 平目魚を三枚におろして鹽をふり、凡そ七分蒸します。

□**牛肉類のたゝき** 牛肉もしくは鷄肉の脂肪のない處をよくたゝき、それに馬鈴薯のうらごしにかけたのを肉と同量位まぜて鹽と少量の砂糖と醬油とで味をつけて十分程煮ます。

□**鷄肉だんごの清汁** 鷄のさし身をたゝいてうらごしにかけ、卵黃一個をまぜて更にすりばちですりまろめて清汁の中にいれます。此れは浮上るのを度としておろします。

* * * *

凡て胃腸病の恢復期の食物は、食鹽を多く用ゐて砂糖を極めて少量にすることゝ、煮沸の時間に注意をします。

を赤く染めた處、墨で彩つた處、處々の斑な彩色的化粧が見られます、これは決して見た目にのみ美しいともいへぬ化粧で、舞臺なればこそこれでも通せるのでありますが、それを家庭のお化粧に用ひやうなどゝは、とんだ心得違ひであつて、之を以て化粧の法とすることは出來ません。化粧はどこまでも其の人の品性を現はすもので、見た目に美しく思はすのみを化粧とする人は、外見を飾つて內實を顧みないものでありませう、之に反して內實を十分にして、生地の美から化粧の美を發揮しやうとする人は、堅實な眞面目な品性といはねばなりません。

されば見た目の美をのみ目的とせずに生來の美となるやうに、美しくならうとせらるゝクラブ式化粧、即ち化粧して美しく上品で、洗つた後の生地の色まで白く艶やかになるクラブ化粧品を愛用せらるゝ方は、眞に家庭のお化粧として完全なる方法を了得せられたものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

早寢は三文の得

薄田斬雲

十四

□不健康者は不眠

不健康者に不眠症的傾向は附きものです、ごろりと轉んで直ぐぐう〳〵鼾をかく樣な人に不健康者はありません。私は常に眠りが足らなくて困ります。眠る時間が無いのではないが、注文通りに眠れないのです。夜八時に寢ても、十時に寢ても、十二時に寢ても、朝目を覺ます時間は大抵六時頃です。遲く寢たからとて朝も遲く迄眠つて居られません。近所で戸が開いたりすると、敏く目が覺めます。そして八時間近くも眠らなければ、疲勞の感じがあつて、頭腦がぼんやりして何も手に付きません。

そこで、其の睡眠不足を朝飯後の晝寢で補ふと可いのですが、朝飯後は氣が冴えて、目は澁い割りに一向睡氣がないのです。晝飯後になつて堪らなく眠くなります。然うすると、前夜何等かの事故の爲めに睡眠不足をした日には、午前中は眠くて眠れず、唯だぼんやりして居る、午後はぐつすり眠る、晩はやつと生きて居る氣持だが、夫れとて夜更しをすると又翌日の妨害になると言つたもので其日は終日駄目になります。で、私の規則としては出來るだけ早寢をするのです。

□早寢の結果の早起き

早起きに三文の得があるなど言ひますが之は商工農階級の人に適用さるべき事で私には適しません勿論私にした處で、朝早く起きる事は決して惡い事ではないのですが、早寢の結果自然早起きするのでなければ駄目です。世間では、早寢を奬勵すに只管、早起きを說く養生家もあります。朝の空氣は新鮮で之を吸ふと大變達者になる樣な事を言ひますが、併し、睡眠不足の澁い目を摩つて、口をぱく〳〵深呼吸をした處で決して達者にはなれません。

□睡眠妨害の惡慣例

人間は食はずに生きられませんが、いくら滋養物を食つた處で十分な休息を得ない迄斃れます。十分な休息の第一要件は十分な眠りです。一食を缺く事と、一夜の眠りを缺く事と差引したなら、私は一食を缺いても水でも飲んで、眠る方を取ります。

神經衰弱の人には、安眠は藥以上の療法です。眠りが足らないから腦味噌も減る、神經も衰弱する。私は世間の儀式慣例の中、無意味に睡眠を妨害するものを早速廢止したいのです、例へば喪に際して疲勞をも顧みず、お通夜する事です。平常よりも余計に眠つて健康を保たなくては勤まらぬ儀式です。夫れを何日もお通夜などしては身體が堪りません。

□弱虫に朝寢を許せ

私の生活から云ふと、早寢にこそ三文の得位はありそうです、遲く迄起きて居ると、遂ひ何か食いたくもなるでせう、其結果は胃が惡くなる樣な機會も多いのです。『早寢早起』は養生家の守るべき事ですが、世間には早寢で健康を回復した例は澤山にあるが、理も非もなく早起きして健康になつた例は少いでせう。早起きは、早寢の結果であつてこそ、初めて養生法に叶ふのです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

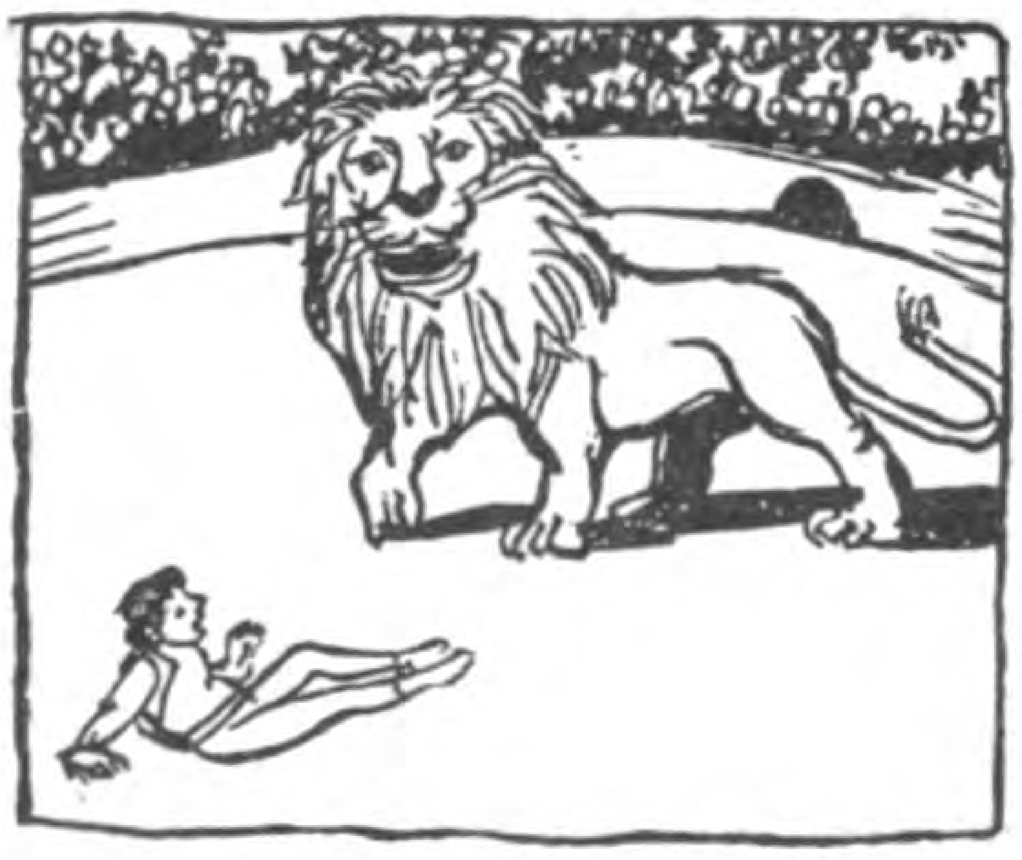
オハナシ

奴隷と獅子

花崖

昔羅馬にアンドロクラスと呼ぶ哀れな奴隷がありました。主人は大層慘酷な男でしたので、彼は遂々逃げ出しました。彼は幾日も幾日も深い森の中に匿れて居ました併し其處には食物とて何もありませんので、體は日毎弱つてゆくばかり今は死期も眞近く思はれましたから、ある日彼はとある洞穴の中へ這ひ込んで横になり、やがてグーグー睡つて仕舞ひました。

暫時すると何やら大きな聲がするので彼は目を覺しました。見れば獅子が一疋穴へ這入つて來て凄い聲で呻つて居ます。彼は魂を消していよ〳〵喰ひ殺されるのだと思ひました。併しよく見ると獅子は足が一本惡いらしく跛行を引いて居ますので、漸く大膽になつた彼は何うしたのか見てやるつもりで獅子の前足を握みました。すると獅子は助けて下さいとでも云ふ風に彼の肩へ頭を摩りつけます。其足には大きな鋭い刺がさゝつて居りました。彼がそれを拔いてやりますと獅子は嬉し喜んで犬のやうに跳び上り、彼の手となく足となく甜めるのでした。



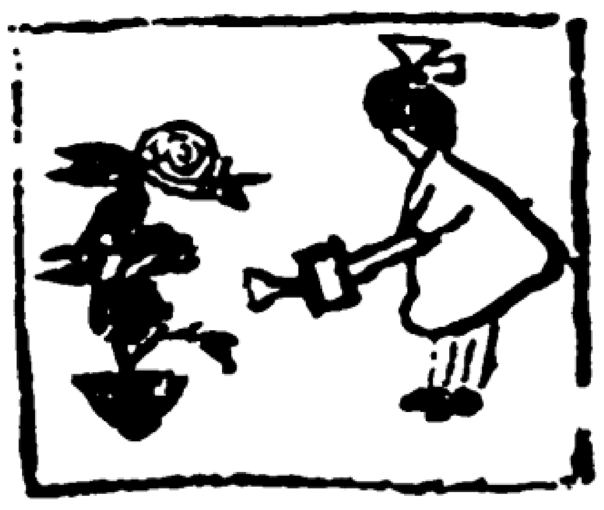
彼は既う些とも怖くなくなりました。さうして、夜になると獅子と枕を並べて睡りました。それからと云ふもの彼等はそれは〳〵仲のよいお友達になつて、食物は獅子が持つて來てくれますし、アンドロクラスは之迄に無い樂しい其々々〳〵を送りました。ところがある日のこと兵隊が此邊の森を通つて彼を見付け出し、羅馬へ引張つて行きました。其頃の規則では、逃げ出した奴隷は空腹の獅子を嗾しかけることになつて居ました其爲には獰猛な獅子を檻に入れて幾日も幾日も食べさせずにおくのです。

其日が來ました。處刑の場の周圍には見世物でも見る氣で幾百千の人々が群り集りました。刑場の闘が開かれると先づアンドロクラスが眞青な顔をして伴れ込ました。其處へ空腹の獅子が飛び込んで來てウオーと一躍彼に飛びつきました。彼は思はずアッと叫びました。怖くてゞはなく嬉しかつたからです。此獅子こそあの森の中で長く一緒に暮した其獅子なのでした。

彼は獅子の頭に抱きつきました。獅子は彼の手となく足となく頰となく嬉しさに堪へぬと云ふ風にペロ〳〵甜めました。見物人は呆氣に取られました。烟に捲かれたやうな氣持で其譯を訊ねましたそこで彼は獅子の頸を搔き抱きながら森の生活を話しました。「私は人間ですが、人間は一人として私に親切にしてくれませんでした。親切にしてくれたのは此獅子ばかりです私共はお互に兄弟のやうに愛し合ひました。」人々は一方ならず感動しました。さうして「放してやれ！放してやれ！獅子も一緒に放してやれ」と叫びました。アンドロクラスは釋放されて獅子も彼に與へられました。

十五

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



嬢ちゃん（七）

阪東みちゑ

「寄宿舎の二階からお芋を買つたりするのは正しい事なのですか」

此先生は少し頭がわるいのに違ひないと思つた。

「私のお金で私のほしいお芋を買つたのですから、私は正しい事だと思つて居ります」

「あなたは學校の體面といふものを知りませんか」

「知りません」

「まあ、あなたは何といふ人でせう。頭に屹度欠陥があるのですよ。校醫にでも診察してもらはなくちやあ」

「お醫者さんに見てもらつてもかまひませんが、お芋釣をしたのは私ばかりぢやないさうです。」

「外に誰かしました？」

「大分昔に此寄宿舎に流行つたのだと下川さんがおつしやいました」

先生は吃驚と軽蔑を取りませたやうな聲を出して「おほゝゝゝゝ」と云つて笑はれた。

「それはあなた昔の蒙昧時代にあつた事なのですよ、今時そんなまねをせられてたまるものですか」

「今そんなまねをしてはいけませんか」

「あなたは人を馬鹿にして居るのですか」

「いゝえ、馬鹿にしては居りません」

「とにかくあなたは明日一日監禁室へ入れますから、靜に考へて御覽なさい」

私は吃驚しました。監禁室といへばあの廊下の突きあたりの階段の下にある薄暗い室である。寄宿舎で珍らしいほどの大罪を犯した人が這入る爲めに用意せられてあるのださうです。そして此室に禁錮せらるゝのは一年間に一人か二人の少數者に限られて居るのです。此薄暗い室へ入れられると、一日中口もきかずにお

十六

行儀よく坐つて居なければならないのですから、私には何よりもそれが辛いのです。御飯は小使が持ち運ぶし、厠へ行く時には一々舍監に斷るのですから、滅多に油をとるわけにも行かないのです。敎場へも無論出さないのだといふのは愚の至りだと思ひました。一日中假死の狀態に居なければならないのです。何の因果で斯ういふ事になつたのかと悲しくなりました。しかし私はあきらめのよい性だから、直に仕方がないと思ひ切つてしまいました。明日一日辛抱すれば、明後日からはまた自由に遊べるのだからと考へなほしました。

「それでは明日一日だけ監禁せられる事に定めます」

先生は冷笑を含んだ顏に癇癖の筋をたてて、「それはこちらから云ふ事です」と云はれた。どちらから云ふ事だつてかまはない。

事が定まれば用事は濟んだのだから、私は部屋へ歸らうと思つて側に置いて居た燒芋の風呂敷包を持つて立ち上りました。其時先生がまた「一寸お待ちなさい！」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と鋭い聲をかけられた。
「まだ何か御用ですか」
「御用がおありですかつて、あなたは私の云ふ事がまだ分らないのですか」
「分りました」
「どう分つて居るのです」
「燒芋を買つたのがいけないから、明日一日監禁室へはいるといふ事です」
「それだけ分つて居てまだそれを持つて行くつもりなのですか」
「えゝ」
「持つて行つてどうするのです」
「食べます」
「まあなたはどこまでわけのわからない子でせう。規則を犯して買つたお芋は無論こゝにおいておくのです」
私は大變に不思議になりました。
「どういふわけで御座いますか」
「どういふわけつて、あなたのやうなわからず家は説明してあげる必要はありませんから、それを置いてさつさと出ていらつしやい」

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

小さき家より

F子

□

半分は心を既に想像の家に、又半分はなつかしい肉親の膝下に殘しながら、午後の日光をあびて未知の道を歩む、それと見當をつけて行つた邊が、如何にも裏店然として居るのには、いさゝか失望したけれど、やう〱尋ね當てたのは或る家主の離れかと見える樣な小ざつぱりした家だつたので、何とも云へず嬉しかつた。小さい荷物の二塊が既に戸棚の隅に轉がつて居た事が「自分の家」といふ感じを起させるに意外の力を有つてゐた。Kさんと妹のSさんとの共同生活はかうして幕を開いたのである。

家主の奧さんが臺所に侵入してきては、私達の世話を燒いて下さるのが、婦人の通性のある一面を露骨に語つて居るやうではあるけれど、それさへ眞面目な感謝と服從の眼をもつて受け容れねばならぬ程、私達の實生活に對する手腕は幼稚であり、又未熟なのであつた。

お粥の樣なこげ飯に、南瓜の煮付け、それにお隣の奧さんが下さつた一皿の料理、かうした貧しい第一の食卓の印象は今後の思出に、強い色彩を與へるものゝ一つであらう。

寂しいスウイッチョの歎歔が雨の囁きに靜められて、夜の世界に不動の活動を續ける喜びが、頭をます〱ハッキリさせる。（八、九）

□

寢苦しい一夜であつた。未明に蚊やを抜け出で、冷水をくんで體を拭く、朝風の肌觸りが心地よい。つるべの軋りと水の音が醒めきらぬあたりの空氣にさえた響きを起す。鳥東空をかすめ雲ゆるやかに流る。白くあかるく淡き紅を浮ぶるは、あらはれ出る陽のはぢらひか。莊嚴なる朝の曲、無言の天地に顫ふ。聖なるかな、聖なる哉。

臺所の板の間に腰かけて煮物をしながら、バイブルを讀んで居るKさんの敬虔な姿が又なく美しい。生活を單純化して出來るだけ多くの時間を生み出し度いといふのは、此の家に入つた目的の一つである。その實行の案外に容易なのを今にして悟る、此處に大きな暗示がある。

Kさんは英文專門科の三年生、大きな未來を有つてゐる。まだ交りの淺い二人が、どうしてかう思ひ切つた事を爲し得たのだらうと思へば、不思議な氣がしないでもないが、矢張り我々相互の直覺に誤りのなかつたのがわかる。四月に入學してから數へて見ればまだ僅なのに、こんな友を得たといふ事が嬉しい。あまり廣くもない學校だけれど、六月の文學會の前後にいろ〱の用事で話し合ふまで、私はKさんが學校の何處に居たのかも知らなかつた。其後もお互にクラスも違ふし、又Kさんは寄宿、私は通學であつたから、シンミリ語り合ふ機會もなかつたが、二人の内のあるものは心の底で秘かに響き合つて居つたらしい、偶々顏を合はす瞬間にはクラスの相違などは思ひの外に消えて、其處に理解の第一歩が萌し始めたのである。

妹のSさんはまだ女學部の三年で、至極無口なおとなしい方である。將來は畫を學ぶのだとか。まだ生新しい私達の生活は早くも緊張した沈默の支配する所となつた。（八、十）

十七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□陛下還幸啓期　日光御避暑中の兩陛下には來る六七日頃東京還幸啓の御豫定なりと承ります。

□立太子式公示期　立皇太子式の期日は來る十月卅一日の天長節祝日を以つて行はせらるべき御豫定の所、同日は諸種の行事上御模様替となり、先帝の御誕辰紀念日にして、今上陛下の立太子式を擧げ給ひし十一月三日と御内定の由承りますが、多分天長節の佳辰を以て一般に公示さるべしと傳へられます。

◉對獨の眞意義　英外務次官ロバートセシル卿は、議會に於て「英國が聯盟各國より離れて、單獨講和を結ばざるの義務は、戰爭に加入するの義務よりも一層明白なり。吾人は穢多主義の跳梁より世界を救濟し、國家的生活を堪へ得る狀態の下に置かんが爲に戰ひつゝある事は天下周知の事象に屬す。我英國民にして、其の從事せる大事業の未だ成就せざるに先立ち、之を放棄するが如くんば、寧ろ卒直に敵に其の勁を賣るに若かず。」との意を語り、英國の戰爭に對する態度を示しました。

◉米國鐵道罷業事件解決困難　大統領ウヰルソン氏は、極力鐵道罷業事件の調停に盡力致しましたが、從業員側の要求の一部なる、八時間從業を承諾する代りに貨物運賃引上を許可されんことを要求して未だ解決を見るに至りません。

◉佛政府の支那人使役　佛國政府は軍需品工場に支那人を使役せんと決し、先づ試みに五千人を馬耳塞に迎へました。

◉袁氏の本葬執行　故袁總統の本葬は去月廿四日河南昌德府に於て無事に執行されましたが、參列員は千名に足らず、儀仗兵は僅に一大隊に過ぎず、寂寥を極めたとの事です。

◉大演習に飛行機參加　今秋福岡縣下に擧行さるべき大演習に參加すべき飛行機は、目下所澤飛行場並に小石川砲兵工廠にて、坂元中尉主任となり製作を急いで居りますが、兩軍に配屬さるべき臺數は二十餘臺にて、豫ねて傳へられし如く其の一部は所澤より福岡に至る長距離飛行を實現せんと、當局に於ては其の計畫を案じて居ります。

◉井上大使歸朝　二十二日横濱入港のエンプレス、オブ、ルシア號にて、前駐英特命全權大使井上勝之助氏侯夫妻は四年振りにて懷しの祖國に歸朝されました。

◉金子海谷兩將校の海外派遣　追濱海軍航空隊附飛行將校海軍少佐金子養三、同中尉海谷傚二の兩氏は歐米に於ける航空術研究の目的を以て九月十二日横濱出帆の事に内定しました。

◉海軍行賞　靑島戰役に關係せし、海軍將卒九名及び主理、錄事五名に對し、孰も大正四年十一月七日附を以つて行賞を發表いたしました。

◉再び電車割引時間の陳情　東京實業組合聯合會電車割引時間復舊實行委員長岡田來吉氏以下數名は、去月二十六日正午市役所を訪ひ、高橋助役に面會し、三ヶ條の陳情書を提出いたしました。

◉小學校々舍建築統一　東京市では從來小學校建設に對しては、其の費用の大部分を各區に補給して、區をして自由の行動に任せて居りましたが、該制度は冗費多く、且つ不統一の虞があるを以つて、市の直接自營に改めんとし、目下市參事會に提案されて居ります。而し細密の調査を要する事とて、二三ヶ月の後ならでは決定の運びに至らないでせう。

◉上野博士の辯明書　遣露救護班醫長たりし上野博士が、日本赤十字社を解職されしは既報の通りですが、博士は去る二十三日夜「遣露救護班醫長上野博士に對する日本赤十字社理事者の淺慮妄斷」と題する博士の口述を、十八會有志の記述せるものを發表しました。

◉貝類研究者表彰　京都市上京區烏丸通下長者町上ル龍前十四に現住する兵庫縣三原郡福良町の平瀨與一郎は、夙に貝類研究に志し、内地海外より採集せるもの一萬の多きに達し内世界に於ける新發見のもの六十餘種に及び、斯界に貢獻する所ありしを以て、二十五日賞勳局より勳定藍綬褒章を授けられ、其の功績を表彰せられました。

◉玉利中將逝く　豫て耳下腺炎にて赤十字病院

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に入院中なりし、後備海軍中將玉利親賢氏には經過宜しからず、八月廿四日夜逝去されました。氏は西南、日淸日露に勳功あり、特に日露の海戰史に偉勳ある日進春日の兩巡洋艦は實に故將軍が未だ大佐で英國公使館附武官として倫敦に在つた時、命を賭してアルゼンチンの政府から購入したものであります。享年六十四

◉**上流婦人の會合**　內務次官夫人久保田不二子を初めとして、三十餘名の女高師附屬高女出身の上流夫人等主唱者となりて、九月中旬一大婦人聯合會を開催せんと目下計畫中ですが、其の目的は我國最初の二婦人理學士牧田らく子、黑田ちか子兩女史の成功を祝さんと云ふにありますが、一方には女子教育の奬勵を行ひ、又他方に於て、各種の婦人會の統一を行ひ親密を計るにありと申されて居ります。

◉**第三回花の日會**　今秋擧行の立太子式當日を以つて開會さるべき、第三回花の日會では造花の總數は五十萬個にして豫約數二十萬を除く三十萬は當日賣りと豫定して居ります。內四十五萬は職人に五萬を有志者に委託して製作する事となりましたが、賣價はやはり一個貳錢の由です。

◉**濟生會女醫の增加**　恩賜財團濟生會にては從來、女醫看護婦、從者の三名一班となりたる四班に、應援班一組を加へて日々市內の貧民窟を巡回させて居りましたが、この應援班を獨立させて診療班中に加へ、更に女醫學校出身の田代修子女史を招聘して、一層擴張せんと計畫中です。

新刊紹介

□**山と海**(竹中繁次郎氏著)　山と海と何れが健康に適するであらうかは、屢々人の問題とする處であります。此の書は科學的に人の體質と土地との關係を論じ、殊に從來我が國で疎かにせられて居つた高山の有効な働らきを說いて居ります。避暑避寒の爲め轉地するに先つて、一讀を要する書であります。(定價七十錢麹町區二ノ九洛陽堂)

□**床上の歡喜**(廣田花崖氏著)　二十歳の春一農學校を卒業して、直ちに小吏となり、東北の御料の農場を經營し、數百の勞働者を指揮して、最も得意の生活を營んで居つた著者は、一朝奇禍に遇ふて負傷し、半身不隨となり、床上に煩悶の身となりました。折柄基督教に救はれて、再び光明に生くる身となつた顚末を眞實な筆で描いた小冊子であります。傳道用として好適のものであります。(定價三錢東京京橋明石町日本基督教興文協會)

公娼廢止運動費

本社宛寄附の分　(一口金五錢)

金井公一(十六口)　西井岸(六口)
小計　二十二口　累計　六百四十一口

編輯室より

▲前號「偶感」を御執筆下された安倍能成氏のお名前に活字違ひがありまして、何とも恐れ入りました。此處に訂正致します。▲櫻井ちか子女史の惣菜料理大方一順濟みましたので今後は珍らしいものゝある折々御寄稿さるゝ筈です▲タゴール詩聖に近く接して居らるゝ金井公一氏から、同詩聖の二尺に餘る全身の寫眞を贈られました。あの美しい姿勢は、單純な服裝を通して大理石の塑像のやうな軟らかい線を見せて居ります。やがて額として此處に掲げ、來遊の記念としていつ迄も親しみ度いと存じます。▲讀者の某夫人は、態々本社を訪はれて、わが婦人界の爲、お働き下さる感謝にとて、金三圓九十錢を寄附して行かれました。本社は、この嬉しき同情と共に、この金圓の無意義にならぬやうに、今後益々務め度いと存じて居ります。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれに調査は依賴者が至當と想はれる程の低廉なる調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報　(毎週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金貳拾錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯發行兼印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　東京支店　福音印刷合資會社
發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及（木）午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町　六二一番
院長　醫學博士　高田畊安

東洋内科醫院
南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

和洋服は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同樣になります
外套インバネス東コート
ネル・セル・シヨール
半襟毛皮等のクリーニングと染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
院長　女醫　吉岡彌生

東京至誠病院

電話番町　二三五七

齒科

日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）
ドクトル　富田貞一
電話浪花五四〇五

かつけ特効藥

手足のシビレむくみを去り
心臓を强め衝心を防ぐ
新藥　ブラニン
一瓶【八日强】金六十錢　送料不要
發賣元　目白藥局
東京市小石川高田老松町
振替東京三一六九二

產科、婦人科、小兒科

東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫　井出茂代
電話番町三六七七番

内科 小兒科　第一家庭病院
院長　醫學士　加用信憲
（入院隨時）
牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇二）

料理講習會

會席料理　毎週土曜日午前中　會費一回三十五錢　束脩五十錢
西洋料理　毎週月、金午前中　會費一回五十錢　束脩五十錢
（主として主婦の爲め）
外に主婦以外の婦人の爲
毎週水曜午前中開催
會費一回五十錢束脩五十錢
本郷區彌生町三番地
櫻井女塾
電話下谷六八一五番

技藝夏期講習會

八月中都下一流の專門大家を講師として左記九科目の短期夏期講習會を開催す。個人教授の方法なれば入會何時にても差支へなし。
●袋物●刺繡●●行體摘書●摘細工●壜細工●縫細工●儀式用折紙●水引の結方
會費は各科共普通科壹圓、高等科壹圓五拾錢
東京麴町九段靖國神社右横
大妻技藝傳習所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

第八巻 **新女界** 第九號

一部十二錢 半年七十二錢 一年一圓四十錢

九月號

見本申込次第進呈

□恐るべき家庭教育……藤田逸男
□兒童の養護……三田谷啓
□スウイト●ホームの作者について……千田時次郎
□スウイフトとステラ……林静太
□大學臨海實驗所を訪ふ……堀内ますず子
□神の基督……海老名彈正
□愛の蘇生……高橋茂
□花かげの思……藤澤貞雄
□山家日記……堀内ますず子
□短歌……野口精子
□勞働の訓練……海老名みや子

東京小石川林町四三 **新人社** 振替東京一一四〇〇五

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA